

# 平成29年度 鹿嶋市議会 議会報告会アンケート集計結果

## 1. 回答者数

鹿嶋地区	25名参加中25名	(回答率：100%)
大野地区	17名参加中7名	(回答率：41%)
合計	42名参加中32名	(回答率：76%)

## 2. アンケート集計結果

### (1) 参加者の年齢層 (図1・図2)

- ・60歳代、70歳代の参加者が多く、この2世代で全体の88%を占めた。(図1)
- ・開催地区による違いはなかった。(図2)

### (2) 参加者の性別 (図3)

- ・男性の参加者が全体の72%を占めており、女性の参加者が少なかった。

### (3) 参加回数 (図4)

- ・今回初めての参加者は全体の56%だった。

### (4) 開催情報の入手先 (図5～図7)

- ・開催情報の入手先として、議会だより「とびら」と議会からの開催通知が最も多く、この2つで全体の70%を占めていた。(図5)
- ・大野地区では、開催情報の入手先が、議会だより「とびら」、議会からの開催通知、広報鹿嶋の3つに限定されていた。(図6)
- ・初めての参加者と2回目以上の参加者とで、開催情報の入手先に大きな違いはなかった。(図7)

### (5) 開催日時及び開催場所 (図8)

- ・全体の72%の参加者が適切であったと回答した。
- ・連休の中日の開催は避けてほしいとの要望があった。

### (6) 報告内容 (図9)

- ・有益だったと回答した参加者は全体の66%だった。

### (7) 報告時間 (図10)

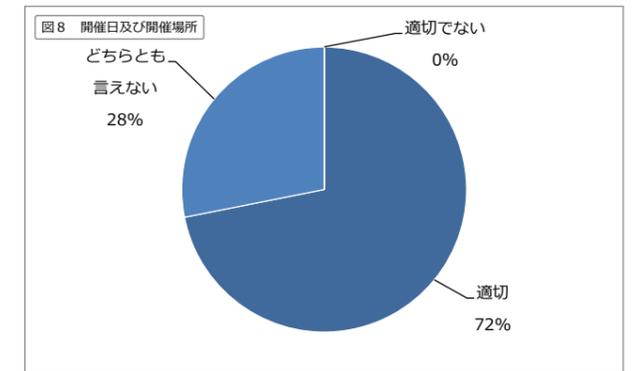
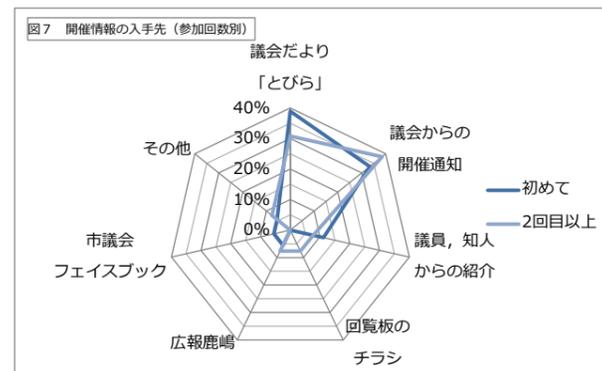
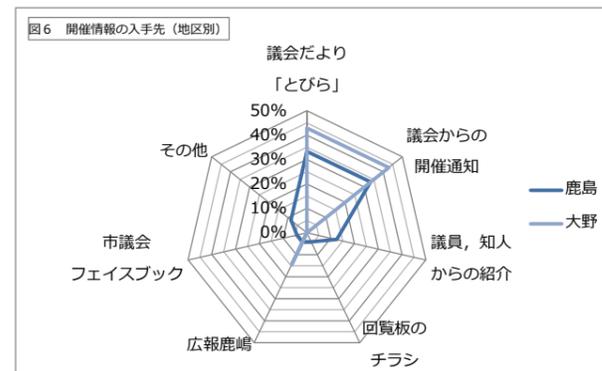
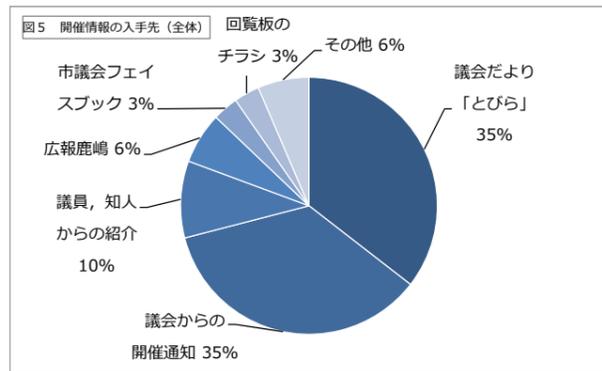
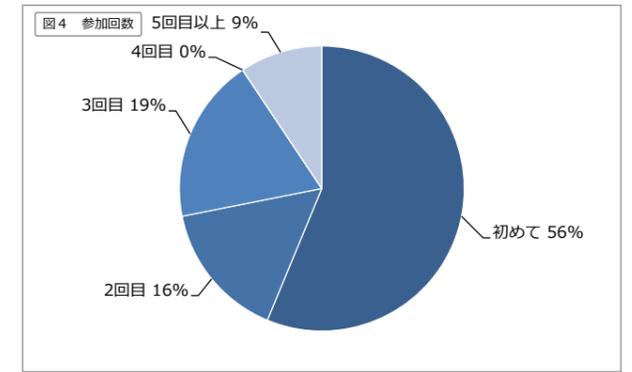
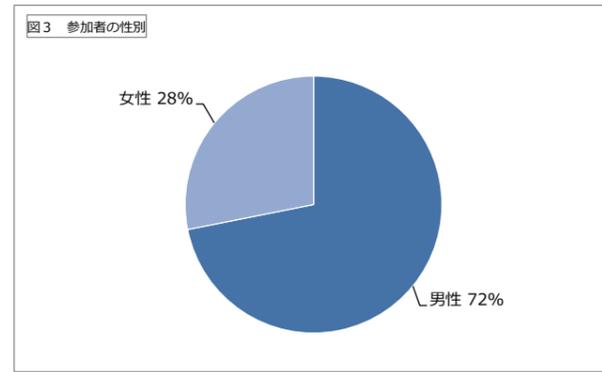
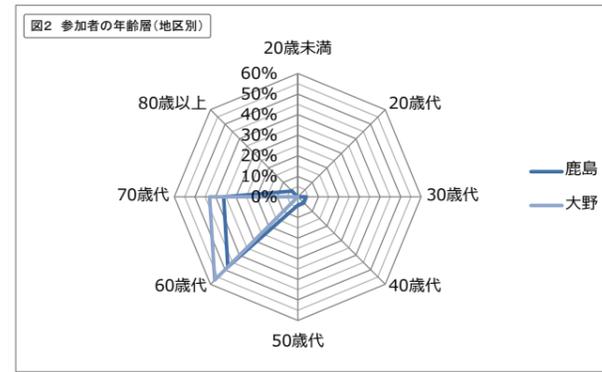
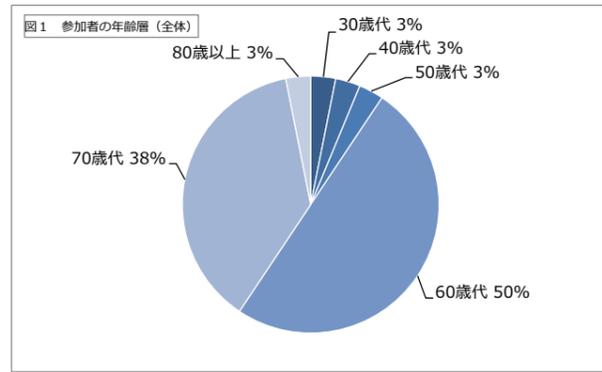
- ・全体の80%の参加者がちょうど良いと回答した。

(8) 意見交換会 (図11)

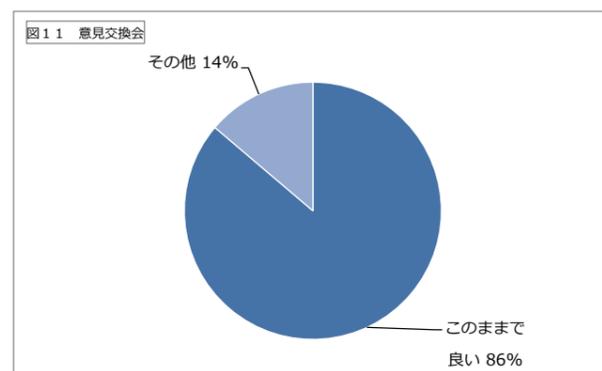
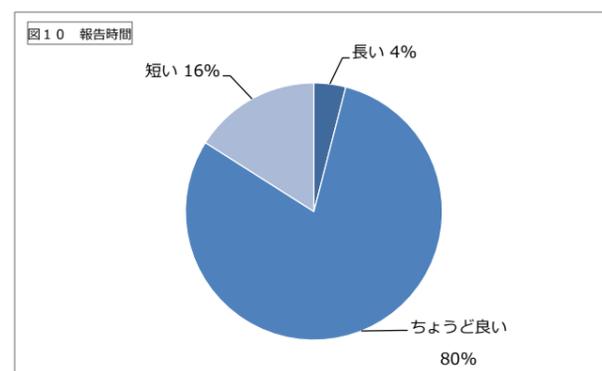
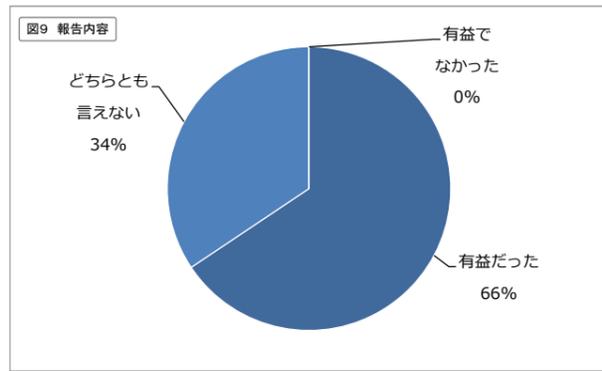
- 全体の86%の参加者がこのままで良いと回答した。
- 今年から委員会単位での意見交換会となり、参加者の中には歓迎する声があった。
- 鹿島地区、大野地区ともに会場が狭く、各テーブル間の距離が近かったため、隣の声が気になり、議論に集中できなかったという声があった。
- 意見交換会の時間を長めにとってほしいとの要望があった。
- 参加者の関心も様々なので、テーマ選定の難しさを指摘する声があった。

3. 今後の課題

- 参加者数はここ数年、41名(平成27年度)、47名(平成28年度)、42名(今年度)と、40数名で推移している。毎年新しい参加者がいるにもかかわらず、参加者数が頭打ちとなっていることから、参加者にまた参加したいと思わせるような工夫が必要である。



※議会からの開催通知・・・今年度は、行政委員及び民生委員に事前に開催通知を郵送した。



**【意見交換会に対するご意見】**

- ・時間がもう少しあった方がよい。
- ・身近に話ができ良かった。
- ・会場が狭く、隣のグループの声が聞こえてしまう。
- ・今回のような委員会単位の意見交換会は良いと思う。
- ・さまざまな参加者がいるので、ディスカッションのテーマ選定が難しいように感じた。
- ・当面はこの形式で良い。
- ・もっと多くの人に参加するような方策を考えるべきである。
- ・今年から実施の意見交換会、とても良い取り組みだと思う。

**【ご意見・ご要望】**

- ・通学や通勤の時間帯だけでも鹿島サッカースタジアム駅での乗降を可能にしてほしい。
- ・産業道路は草が生い茂り、見通しが悪いところが多い。除草が遅いのは、予算のせいなのか。また、街灯やカーブミラーが木の葉に隠れているところが多いように感じる。
- ・鹿島小前交差点のスクランブル化を希望する。
- ・神野橋外2橋の歩道と車道の手すりの設置及び防風網の設置を希望する。
- ・歩道の自転車通行可の標示設置を希望する。
- ・大野区域屋内プールよりも、大野地区の市道（砂利道）の舗装と下水道の整備を早急にしてほしい。